医療法人協治会 杜葉病院

のびのびリング

2021 夏 第26号

https://www.yuzuriha.or.jp/　編集発行：医療法人協治会　杜葉病院　☎095-878-3734

患者様作品（作業療法活動）

杜葉病院は、大正13年に創設された精神科の医療機関です。
長崎市南部の緑豊かな環境の中、地域に根差した医療を心がけています。
職員一同、「患者様本位の医療と看護」の理念に基づいた人間的温かみのある
医療サービスの提供に努めます。

病院理念

患者様本位の医療と看護

基本方針

一、利用者の尊厳と生活の質を重視した思いやりのあるケアの提供
二、地域社会との連携を進め、医療・看護・福祉サービスの充実
三、職員の専門知識の向上による医療・看護・福祉の充実

当法人は、
「誰もが働きやすい職場づくり」
を目指しています

ユースエール認定企業 ～2021年も更新・認定を受けました～

平成30年２月７日付で、長崎県下３番目（医療法人初）として認定を受けました。
認定後も毎年更新しており基準を満たしております。

令和２年度実績
- 有給休暇　年平均取得日数　15.9日
- 月平均所定外労働時間　0.55時間
- 育児休業取得率　100%

●ユースエールとは・・・
若者雇用・育成に積極的、かつ若者の雇用管理の状況などから優良であると厚生労働大臣が認定した中小企業です。

各種委員会の紹介《Par.3》 看護記録委員会

各委員会の活動・取り組みについてご紹介いたします。

看護記録委員会の設置の目的は、看護部活動方針に基づき、看護記録のあり方及び看護記録の取り扱いについての具体的方法を検討する場を設けるということです。
看護者は、個別性のある適切な看護を実践するために、対象となる人々の身体面、精神面、社会面にわたる個人的な情報を得る機会が多くあります。看護者は、個人的な情報を得る際には、その情報の利用目的について患者やご家族に説明し、職務上知り得た情報について守秘義務を遵守する必要があります。また、質の高い医療や看護を提供するために保健医療福祉関係者間において情報を共有する場合は、適切な判断に基づいて行われるべきで、患者やご家族に不利益が生じることがないよう、配慮されなければなりません。

看護記録委員会では、職員の記録に関する意識の向上を図り、記録業務が滞りなく施行されるように支援していきます。

＜委員＞
副看護部長、担当看護師（看護主任）、各病棟担当看護師（看護師、准看護師）

＜活動内容＞
- 看護記録の取り扱いに関する検討
- 看護記録書式の改訂
- 多職種連携における情報共有の為の記録に関する検討
- 看護記録に関する研修会の開催

第32回国際精神神経薬理学会（CINP 2021 Virtual Congress）参加報告

薬剤部：米澤　健

2021年２月26日～28日に第32回国際精神神経薬理学会（The International College of Neuropsychopharmacology：CINP 2021 Virtual Congress）がオンライン開催されました。当院薬剤部からも、長崎大学精神神経科教授の小澤先生との共同研究として「Study on plasma concentration of omega-3 polyunsaturated fatty acids in Japanese autism spectrum disorder patients」の演題で発表の機会を頂きました。

この研究では、発達障害の１区分である自閉スペクトラム症を有する日本人患者グループにおいて、オメガ３脂肪酸類の血液中濃度が健常者平均と比較して統計的に低いことが示されました。

魚油に多く含まれるオメガ３脂肪酸類は、副作用の懸念が比較的少ないために近年その有効性について関心が高まっておりますが、本研究結果からは自閉スペクトラム症についても低下したオメガ３脂肪酸類の摂取が有益である可能性に期待が持たれます。

今後も学術活動を通じて、患者様へのより良い医療の提供に資するような報告を致したく考えております。

「優しさを伝えるケア」

「ユマニチュード」（Hnmanitude）（WEB 基礎研修 Ⅰ）を看護部職員が「3 名」受講しました

現在、わが国は超高齢社会に突入しており、2025 年には 65 歳以上の高齢者のうち 5 人に「1 人」は認知症高齢者になると言われています。

当院でも、より専門的な知識や技術をもって認知症患者様の受け入れ体制を整えていくため、フランス発祥の認知症ケア技術である「ユマニチュード」に着目しました。

昨年度より、看護部教育倫理委員会内で協議を重ね、令和 3 年 3 月に「3 名」の看護部職員が、基礎研修 1（WEB 研修）を受講することができました。

今後、院内にユマニチュード推進委員会を立ち上げ、職員全体の「ケア技術の向上」と共に、「サービスの質の向上」を目指し、併せて、職員の意識改革にも繋げていきたいと思っております。

「ユマニチュード」とは…

フランス語で「人間らしさ」を意味する言葉で、「人とは何か」「ケアをする人とは何か」という哲学的な考え方がその基盤になっています。フランス発祥の認知症ケア技術で、言葉の身振り、目線などを用いた包括的なコミュニケーション法を軸としているのが特徴。「魔法のようだ」と言われることもありますが、具体的な手法によって体系化されています。

ユマニチュードの基本と 4 つのアクション / 5 つのステップ

ユマニチュードの 4 つの柱

①「見る」
②「話す」
③「触れる」
④「立つ」

ユマニチュードの 5 つのステップ

①出会いの準備
②ケアの準備
③知覚の連結
④感情の固定
⑤再会の約束

～「基礎研修 1」を受講した職員からのコメント～

今回、「基礎研修 Ⅰ」（WEB）に参加しました。ユマニチュードは、認知症患者に特化したケア技術で、介護を必要とする人の間に、よりよい関係性＝絆を結び直していきます。そのための具体的な方法として「見る」「話す」「触れる」「立つ」の 4 つの柱が設定されています。ユマニチュードは学ぶことで誰もが実践できるケア技術であり、日常ケアの中で使える極めて実践的な技術です。今回の研修をきっかけに、改めて、日々のケアに対する考え方や意識を強くもつ事が大事だと思いました。ユマニチュードを意識して関わる事で変化が生まれ、相手との間に自然と関係が築かれ共に気持ちの良い介護ができることを学びました。今後は、ユマニチュードを通じて「相手に今、必要なことは何か」「どのケアが適切か」「関り方は正しいか」を常に考えながら、一人ひとりにあったケアがおこなえる環境を当院全体で考え、実践に繋げて行ければと思います。

A1 病棟　介護主任
森山　崇（介護福祉士）

糖尿病専門医
上田院長の
健康レシピ
第12回

レンジでつくる ゴーヤチャンプルー

（リュウジのレシピ一部改変）

簡単でおいしく、低糖質でもある。

豆知識

ゴーヤの糖質は100gあたり3.9g。ビタミンCもレモンより豊富です。
ゴーヤのビタミンCは熱に強いといわれていますが、やはり加熱にて壊れます。
加熱しすぎないようにしましょう。

材料（2人分）

ゴーヤ	200g ぐらい
厚揚げ	150g 程度（水抜き不要なので）
豚バラ肉	100g
塩	適量（少なめが血圧には良い）
溶き卵	1 個分
かつお節	適量（多い方がおいしい）

（A）以下を混ぜておく

オリーブ油	大さじ 1
しょうゆ	小さじ 2
味の素	5 ふり
黒コショウ	適量

作り方

1　ゴーヤはタテ半分に切って、種とワタを取り、小口切り。
厚揚げは適当に切る。（種とワタは素揚げするとおいしい。）

2　耐熱容器にゴーヤ・厚揚げ、豚肉の順に入れ、入れるごとにパラパラと塩をふる。
（A）を加えてふんわりラップをかけ、電子レンジ（600W）で 4 分。

3　いったん取り出し、溶き卵を回し入れ、全体をよく混ぜて、再びふんわりラップをかけて（600W）1 分加熱し、かつお節をふる。

この「健康レシピ」は、糖尿病患者様向けとなっておりますが、糖尿病が気になる方や健康のための食事管理をされている方にもおすすめのレシピとなっております。

着任の挨拶　医師　西山美枝（精神科）

4月からお世話になっております、西山美枝と申します。今までは長崎大学病院の精神科に勤務しており、金曜にゆずクリニックの方で診療させてもらっていました。

生まれは島根県松江市。アフリカで医師として永住すべく、熱帯医学に強い長崎大学のある長崎にやってきましたが、大学在学中・初期研修中に様々なことを経験し、精神科医となることを決めるという、高校時代の目標からはやや方向転換した形になりました。しかしながら、授業で聞く精神疾患・精神科薬理学などにはもともと大変興味があり、学生実習の際には、実際の患者さんとお話をする中で、患者さんの見ている世界を一緒に見てみたいと強く感じ、全く逆の進路に進んだというよりは、より自分の感性に近いものを選択したと思いながら日々診療をしております。

様々な精神疾患に加えて、現在コロナ禍で多くの方が不安を感じており、気軽に外に出られない・人と会えないことで塞ぎ込んでしまう方々も多くいらっしゃいます。状況の変化、精神医学の進化に合わせて診療を向上していけるよう、勉学に励んでまいります。気になることがありましたら、いつでもお気軽にお声がけください。よろしくお願いします。

診療日　外来：月曜、火曜、木曜　　ゆずクリニック：金曜

部署紹介　地域生活支援課

地域生活支援課は精神保健福祉士 8 名、ゆずクリニックに精神保健福祉士 1 名が在籍しており計 9 名で連携しながら相談業務を行っています。

業務内容としては、電話等での受診相談、外来患者様の相談業務や訪問看護、入院中の患者様の相談業務、退院へ向けた支援等、幅広い業務を行っています。その中でも特に受診相談と退院支援に注力しています。

受診相談ではうつ病や統合失調症、双極性障害等の精神疾患をお持ちの方からご相談を頂いており、近年では認知症の患者様に関する受診相談を多くいただいております。ご相談を頂いた際には患者様を理解し、適切な治療に繋げられるように心がけています。

退院支援では、患者様に合わせた地域資源の紹介や入院患者様の退院後に必要とされる支援の調整、身体疾患の治療が必要な患者様には地域の病院への転院調整も行っています。

患者様の不安な気持ちを少しでも解消できるよう、今後も寄り添った支援を心がけ業務に励んでいきます。

出張相談

～こころのかぜひいていませんか？～

- 最近眠れない
- 毎日、憂うつで何もしたくない
- 仕事のストレスで体調がすぐれない
- 最近、親の物忘れがひどくなった

など

誰に相談したらいいかわからない…
そのような悩みがありましたら、私たちにご相談ください。ご自宅などへ出向きお話をお聞きします。お悩みを共有しながら、「こころの元気」を取り戻すお手伝いをさせていただきます。

受付時間 平日（月曜～金曜）
10:00 ～ 16:00
在宅福祉支援課：吉田形（よしだがた）
地域生活支援課　まで

訪問看護

- 精神面や身体面のサポート
- 服薬に関すること
- 対人関係に関わること

など

地域で安定した生活が送れるよう、定期的な訪問看護で専門的なサポートをさせていただきます。

ご相談は
外来・地域生活支援課まで
受付時間 8:50 ～ 17:10

～患者様とご家族様へ～

外来受診や入院相談に関しましては、地域生活支援課のソーシャルワーカーがご対応いたします。
些細なことでも構いませんので、お気軽にご相談ください。

～ 医療機関及び施設関係者の皆さまへ ～

地域医療連携の窓口として地域生活支援課のソーシャルワーカーがお話を伺いますのでご相談ください。

ご相談は
地域生活支援課まで
受付時間 8:50 ～ 17:10

職員募集のお知らせ

https://www.yuzuriha.or.jp/

無資格でも正社員雇用いたします！

現在、杠葉病院では私たちと一緒に働く仲間を募集しております！

- 募集職種：看護師、准看護師、看護補助（介護福祉士・介護士）、薬剤師
- 勤務形態、勤務時間などご相談に応じます。
- 詳しくは、お近くの職業安定所（ハローワーク）または、当院ホームページをご覧ください。
- 無資格、未経験の方でも入職後に新人研修を通して学ぶことができます。
  資格取得者も多数在籍

診療科目：精神科・心療内科・内科
歯科・歯科口腔外科・矯正歯科

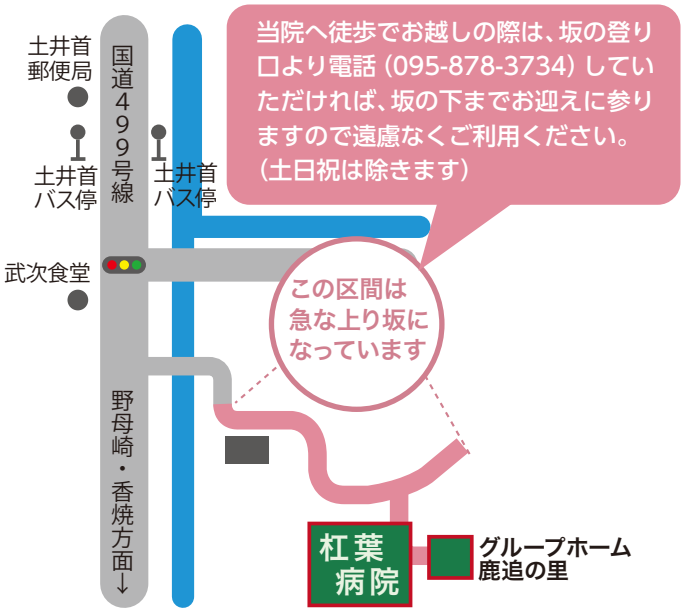
病 床 数：355床

アクセス：

長崎バス
30番系統に乗車　（深堀・香焼・野母崎方面行き）
土井首バス停下車　徒歩およそ10分

クルマ
国道499号下り線土井首バス停の次の信号の先を左折
長崎駅・大波止ターミナルからは、野母崎・香焼方面に向け
国道499号線沿いをおよそ30分走行

駐 車 場：約120台



医療法人協治会 杠葉病院
〒850-0975 長崎県長崎市三和町413番地
TEL 095-878-3734
FAX 095-878-3289

杠葉病院　検索
https://www.yuzuriha.or.jp/